

ほらほら

幌北

幌北まちづくりセンターだより

NO.51

令和2年(2020年)9月発行
幌北まちづくりセンター
北区北17条西5丁目1-7
TEL: 726-6345
FAX: 726-2765



北区まちづくりキャラクター

「ほっぴい」もマスク着用!

<http://www.city.sapporo.jp/kitaku/machi/center/horokita/index.html>

★幌北まちセン HP の QR コード⇒

ぜひ、アクセスしてみてください!



皆さん、こんにちは。幌北まちづくりセンター所長の山越です。昨年4月に着任して、今年で2年目となります。これからも皆様の地域活動をサポートし、地域や札幌市の情報提供をしていきたいと思います。宜しくお願いします。

ところでこのたびの新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、社会全体に大きな影響があり、身近な日常生活でも様々な変化がありました。幌北地区でもコロナ対策のため、沢山の方が参加する行事、イベントなどが中止になりましたが、まちづくりセンターのホームページで配信したこれまでの地域のニュースをとりまとめてお知らせします。

幌北小学校入学式



4月6日(月曜日)午前11時から幌北小学校(北区北19条西2丁目)において入学式が行われ、新一年生57名の児童は、永田校長先生から初めての学校生活についてのお話などを真剣に聞いていました。今年の入学式は、新型コロナウイルス感染対策のため、参加者も児童、保護者と教職員のみ限定し、座る椅子と椅子の間隔をあけて、式典の時間も短く、会場の換気、消毒などを行って開催されました。この新型コロナウイルスが一日も早く収束し、児童たちが明るく元気いっぱい学んで、遊べる環境に戻れることを願っています。

赤十字奉仕団幌北分団花植え

5月18日(月曜日)、札幌市赤十字奉仕団幌北分団(五十嵐秀子分団長)の皆さんが幌北小学校の道路脇のます花壇の土を起こして、4種の花苗(ペゴニア、マリーゴールド、ペチュニア、サルビア)を植えました。毎年、幌北小学校3年生の児童と一緒に植えている恒例の行事ですが、今年は新型コロナウイルス感染症に係る一斉臨時休校のため、児童は参加できず、分団の皆さんがマスクを着用し、「3密」にならないよう気を付けながら、行われました。



「幌北ぽぷら会」と「幌北不老会」へ共同募金運動功績者感謝状



「幌北ぽぷら会(新枝百合子会長、会員 37 名)」と「幌北不老会(松村重則会長、会員 50 名)」は、毎年 10 月の赤い羽根共同募金の街頭募金運動を長年、続けられています。このたび、この活動の功績に敬意を表し、社会福祉法人北海道共同募金会から感謝状と記念品が贈呈されました。これからも

会員の皆さんが、明るく元気に募金活動を続けていただくことを期待しています。



交通安全母の会活動再開

「幌北交通安全母の会(三浦美紀子会長)」は、昭和 51 年に札幌で最初に設立された交通安全母の会です。今年は、新型コロナウイルスの関係で小学校が臨時休校になり、交通安全活動も自粛していましたが、7 月 15 日(水曜日)午後 2 時から幌北小学校付近の交差点で母の会会員と幌北小学校 PTA 役員の方 11 名が参加して、活動自粛後、初めて下校中の児童たちの見守り活動をマスク着用するなど対策をして実施しました。



幌北地区交通事故死「ゼロ」5000 日達成 北区长表彰



7 月 30 日(木曜日)午前 11 時 00 分から、北区役所で幌北地区交通事故死「ゼロ」5000 日の達成に伴う表彰式が行われました。表彰式には、幌北地区連合町内会(小田島会長)、交通安全実践会(田中代表幹事)、交通安全協会(松村支部長)、交通安全母の会(三浦会長)、青色防犯パトロールすずらん隊(阿部総括長)の各代表が出席し、見上北区长から小田島会長に表彰状が授与されました。これからも 6000 日、7000 日と長く続くことを願っています。

地下鉄北 18 条駅自転車駐輪場完成



8 月 1 日(土曜日)地下鉄北 18 条駅 2 番出入口(南西側)付近に新たな自転車駐輪場(北区北 17 条西 4 丁目)が完成し、供用を開始しました。自転車の駐輪台数は 124 台。この駐輪場の完成により地下鉄北 18 条駅 1 番出入口(北東側)付近の駐輪スペースが 8 月 20 日に撤去され、歩行者や地下鉄利用者が通行しやすくなります。ぜひ新しくできた駐輪場をご利用ください。

北二十条交番連絡協議会開催

9月1日(火曜日)、札幌方面北警察署の北二十条交番連絡協議会が幌北会館で開催されました。地域住民の委員4名、北警察署からは地域課長と北二十条交番勤務警察官2名とまちづくりセンター所長が参加しました。警察から幌北地区での最近の犯罪状況、交通事故の発生状況をはじめ、特殊詐欺などの説明の後、地域住民と広く意見交換や情報交換が熱心に行われました。

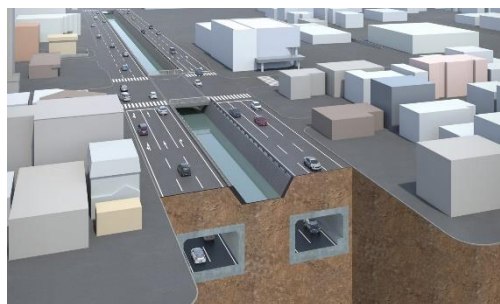


「都心アクセス道路」に関する住民説明会開催



9月8日(火)、北区の住民を対象に北区民センターにおいて「国道5号創成川通の都市計画に関する説明会」が開催されました。札幌市では、高速道路と札幌都心部のアクセスを強化するため、国道5号創成川通において「都心アクセス道路」の計画を進めています。昨年度は、国の第3者委員会の審議を経て、地下トンネル

を基本とする構造が選定されました。今年度、都市計画の変更手続きをするために住民説明会が開催されました。当日は2回、説明会が行われ合計68名の方が参加されました。



幌北地区が札幌市共同募金会会長表彰

9月14日(月曜日)午後2時から、札幌市社会福祉総合センターにおいて、令和2年度札幌市共同募金委員会会長表彰式が行われ、幌北地区が優秀地区優秀の部で表彰されました。

共同募金は地域の様々な福祉活動や災害時にも役立てられています。今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります。是非、ご協力をお願いいたします。



敬老の日・敬老週間「ふれあい訪問」



幌北地区社会福祉協議会と幌北連合町内会では、敬老の日・敬老週間に合わせて毎年9月に幌北地区の75歳以上の方をお招きし、長寿と健康をお祝いする「幌北ふれあい交流会」を毎年、開催していますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し交流会の開催を中止しました。しかし、このコロナ禍の中であっても、人と人のふれあいの気持ちを大切にしたいとの思いから、地域で「ふれあい訪問」をすることとしました。各町内会や民生委員などの方々が、見守りの必要な75歳以上の方のお宅や高齢者施設を訪問し、お便りと「赤い羽根共同募金」のマークの入った特製の黄色いタオルを届けました。

疫病退散！手作り「アマビエ」を幌北まちセン・幌北会館に飾りました

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、「アマビエ」が注目されています。「アマビエ」は日本に古くから伝わる海にすむ妖怪で、その姿を描いて人に見せると、疫病が治まるといわれています。厚生労働省も「アマビエ」をモチーフに啓発ポスターを作成したり、また札幌市博物館活動センターでは、一刻も早い新型コロナウイルス感染症の収束を願って、アマビエとサッポロカイギュウのぬりえや作品を募集して大きなアマビエにするそうです。

幌北まちづくりセンター・幌北会館の受付窓口にも、手作りの「アマビエ」を飾りました。近くにお越しの際は、是非、お立ち寄りください。



<京都大学附属図書館所蔵>



<まちづくりセンター受付窓口の手作り「アマビエ」>



<厚生労働省啓発ポスター>

幌北まちづくりセンターからの お知らせ

ご存知でしたか？～まちセンで証明書らくらく受け取り



**まちづくりセンターでは、住民票や戸籍謄本・抄本など
札幌市の証明書を受け取ることができます**

取り扱い証明書	手数料	ご注意
住民票	350円	証明書は、申込日の翌まちセン開所日にご用意できます。 (祝日などがなければ、金曜日申し込みの場合は、次の月曜日にお渡しできます。)
印鑑登録証明書	350円	
戸籍関係の証明(戸籍謄本・抄本など)	450円	

※問い合わせ先 幌北まちづくりセンター
〒001-0017 北区北 17 条西 5 丁目 1-7
電話 726-6345 / FAX 726-2765

